



平成30年11月7日

「無電柱化の日」に合わせパネル展を開催します

～無電柱化で安全・安心な美しい街づくり～

小樽開発建設部では、「道路の防災性の向上」、「安全で快適な通行空間の確保」、「良好な景観形成や観光振興」の3つの観点から、道路上から電線・電柱等を無くす無電柱化事業を行い、魅力ある地域の形成を目指し事業を推進しております。

このたび、11月10日の「無電柱化の日」に合わせて、北海道における無電柱化の必要性や最新の無電柱化の取組等、無電柱化を知っていただくことを目的に、パネル展を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

記

- 1 開催期間 平成30年11月9日（金）から平成30年11月19日（月）まで
- 2 開催場所

○JR小樽築港駅 待合所（別紙1参照）	開催時間 5:00～翌0:30
○JR余市駅 待合所（別紙1参照）	開催時間 5:00～23:00
○JR倶知安駅 待合所（別紙1参照）	開催時間 5:00～23:50
○道の駅ニセコビュープラザ（別紙1参照）	開催時間 終日
- 3 展示内容 無電柱化の目的等についてのパネル展示（別紙2参照）

※ 無電柱化の推進に関する詳細については、以下の北海道開発局ウェブサイトに掲載しています。

http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_iji/ud49g700000ioha.html



※ 「世界の後志」を目指すため、後志総合振興局とのコラボレーションロゴ「ShiriBeshi」を制作しました。詳細については小樽開発建設部のホームページをご覧ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

道路計画課長	せのう 瀬能	ひろゆき 博之	(0134-23-5229)
道路計画課長補佐	むらおか 村岡	とよひと 豊仁	(0134-23-5229)



小樽開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

【パネル展示場所】





「脱・電柱社会」

増え続ける電柱に ストップを

日常生活の中で見慣れてしまっていますが、改めて**道路上から景色を眺めると、そこには電線・電柱が多数張り巡らされている**ことに気がつきます。日本全国には、現在約3,600万本の電柱が建っており、さらに毎年約7万本ずつ増加しているのが現状です。

北海道開発局では、①道路の防災性の向上、②安全で快適な通行空間の確保、③良好な景観形成や観光振興の3つの観点から、**道路上にある電線・電柱を無くす無電柱化**の取組を推進しております。

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

この取組は、第8期北海道総合開発計画で掲げた強靱な国土づくりや安全・安心な社会基盤の形成、世界水準の観光地域づくり等に基づき実施しております。